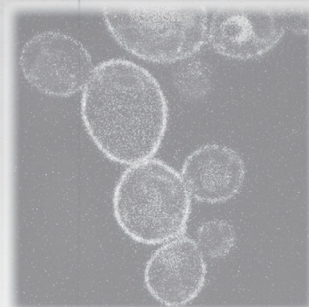


第19回 酵母合同シンポジウム イノベーションを推進する酵母研究

東京大学
弥生講堂
YAYOI AUDITORIUM
THE UNIVERSITY OF TOKYO



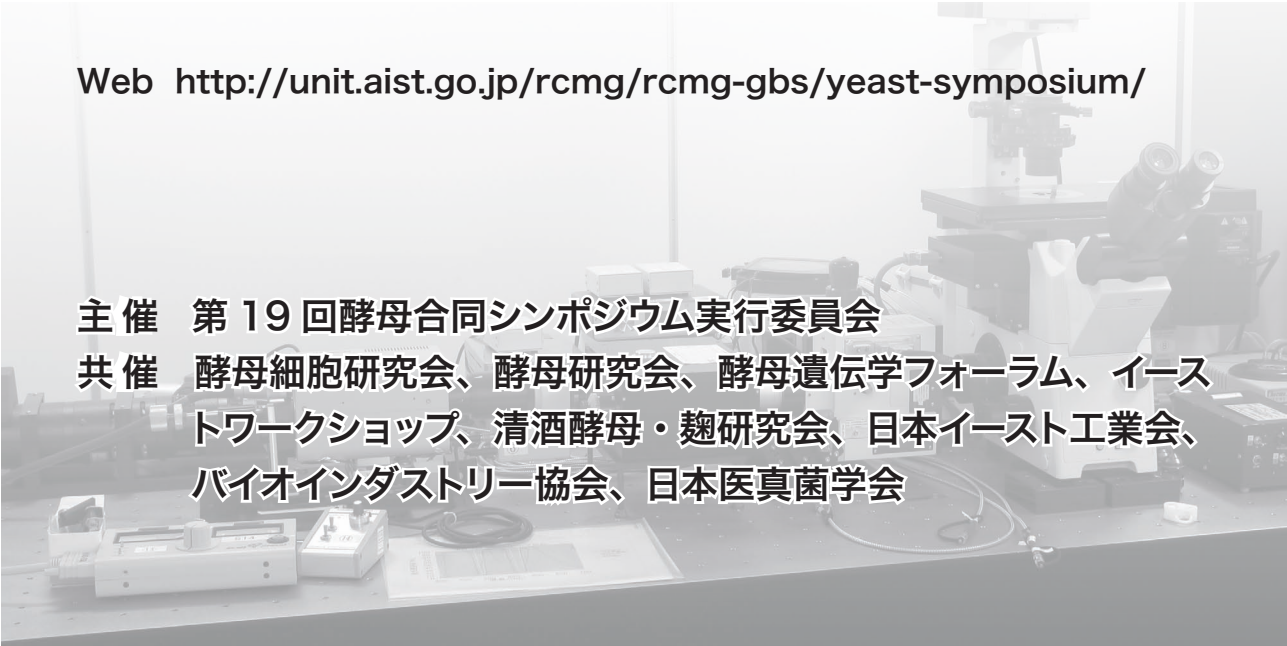
会期 2010年6月24日(木)、25日(金)

会場 東京大学弥生講堂 一条ホール

Web <http://unit.aist.go.jp/rcmg/rcmg-gbs/yeast-symposium/>

主催 第19回酵母合同シンポジウム実行委員会

共催 酵母細胞研究会、酵母研究会、酵母遺伝学フォーラム、イーストワークショップ、清酒酵母・麴研究会、日本イースト工業会、バイオインダストリー協会、日本医真菌学会



第 19 回 酵母合同シンポジウム プログラム

第 1 日目 (6 月 24 日)

9:15 – 受付

9:55

開会の挨拶 地神芳文 (産総研・糖鎖医セ)

10:00 – 12:05

セッション 1 酵母が明かすタンパク質の輸送・修飾・分解

1. 佐藤 健 (東大・院総合文化・広域科学) 「再構成と可視化による輸送小胞形成のダイナミクス解析」
2. 横尾岳彦 (産総研・糖鎖医セ) 「GPI の脂質リモデリング機構とその生理的役割」
3. 鈴木 匡 (理研・基幹研・システム糖鎖) 「細胞質 PNGase の関与する ERAD 機構と、反応産物の遊離糖鎖の解析」
4. 岡本浩二 (阪大・院生命機能・ミトコンドリア動態学) 「ミトコンドリア分解を司る選択的オートファジーの制御機構」
5. 佐伯 泰 (臨床研・先端研究セ) 「26S プロテアソームの分子集合と作動原理」

12:05 – 13:15 昼食

13:15 – 14:55

セッション 2 酵母で究める細胞制御の仕組み

1. 松浦 彰 (千葉大・院融合科学・ナノバイオ) 「細胞の生死とテロメア恒常性 – 出芽酵母を用いた解析」
2. 小林武彦 (遺伝研・細胞遺伝/総研大・遺伝学専攻) 「細胞の若返りの分子機構」
3. 清水光弘 (明星大・理工・生命科学・化学) 「酵母ゲノムでのシスおよびトランス因子の変異によるヌクレオソームの機能解析」
4. 原田昌彦 (東北大・院農・応用生命科学) 「クロマチン・細胞核による多様なゲノム機能制御」

14:55 – 15:20 休憩

15:20 – 17:25

セッション 3 酵母が進めるイノベーション (1) エネルギー・環境分野への貢献

1. 長沼孝文 (山梨大・院医工・生命工学) 「酵母 *Lipomyces* における油脂生産」
2. 秦 洋二 (月桂冠・総研) 「麹菌と酵母を用いた固体発酵によるバイオエタノール生産」
3. 生嶋茂仁 (麒麟ホールディングス・フロンティア技研) 「酵母 *Candida utilis* による乳酸の発酵生産」
4. 北本 大 (産総研・環境化学) 「担子菌系酵母による物質生産の新展開 : バイオサーファクタントの量産と用途開拓」
5. 北本宏子 (農環研・生物生態機能) 「葉面常在性真菌がプラスチックゴミを減らす」

18:00 – 20:00 懇親会

第2日目 (6月25日)

9:00 – 10:40

セッション4 酵母が進めるイノベーション (2) 健康・医療分野への貢献

1. 田中正史 (東海大・医・基礎医学) 「酵母のツーハイブリッド改良系による疾患関連遺伝子の相互作用解析」
2. 永田恭介 (筑波大・院人間総合科学) 「酵母が流行性感冒に罹る？」
3. 藤江昭彦 (アステラス製薬) 「深在性真菌症治療薬の創薬研究」
4. 池田玲子 (明治薬大・微生物) 「病原性酵母 *Cryptococcus neoformans* の黄色ブドウ球菌接着によるアポトーシス様細胞死の解析」

10:40 – 10:55 休憩

10:55 – 12:35

セッション5 酵母が創る新産業

1. 野中浩一 (第一三共・バイオ医薬研) 「メタノール資化性酵母による抗体産生系の開発」
2. 畠中治代 (サントリーホールディングス・R&D 企画部) 「下面ビール酵母の持つアルファアグロシンドトランスポーターの性質とその役割」
3. 下飯 仁 (酒類総研・醸造技術基盤) 「清酒酵母はストレス感受性である」
4. 飯村 穰 (元山梨大・院医工・生命工学) 「ワイン関連酵母における産膜の機構」

12:35 – 13:30 昼食

13:30 – 15:10

セッション6 酵母で生きる新技術

1. 楠見明弘 (京大・iCeMS /再生研) 「1分子追跡で見るラフトメゾ領域でのシグナル変換」
2. 太田明德、福田良一 (東大・院農・応用生命工学) 「ESI-MS/MS を用いた膜リン脂質の脂肪酸アシル鎖のリモデリング機構の解析」
3. 鐘巻将人 (阪大・院理・生物科学) 「合成生物学的アイデアに基づいた植物ホルモン誘導デグロン法によるタンパク質発現調節」
4. 阪井康能 (京大・院農・応用生命) 「細胞内レドックス状態を可視化する FRET プローブの開発」

15:10 – 15:30 休憩

15:30 – 17:00

セッション7 酵母が拓くゲノム生物学

1. 中村太郎 (大阪市大・院理・生物地球系、NBRP-Yeast) 「分裂酵母の完全長 cDNA の整備とバイオリソースとしての利用」
2. 吉田 稔 (理研・基幹研・化学遺伝学) 「分裂酵母 ORFeome プロジェクトから見えてきた新しい世界」
3. 守屋央朗 (岡山大・異分野融合) 「遺伝子の過剰発現の限界をゲノムワイドに測定することで見えてくる酵母ゲノムの設計原理」
4. 伊藤武彦 (東工大・院生命理工・生命情報) 「新型シーケンサを用いた酵母のデータ解析」

参加申し込み方法

事前にゆうちょ銀行（郵便局）で参加費を納入していただくことで、事前参加登録となります。払込用紙を同封しましたのでご利用下さい。締切は6月15日（火）です。当日は、振替払込受領証を受付にご提示下さい。領収書が必要な方は、当日、受付にて発行いたします。

共催団体に所属されていない方も参加できます。ゆうちょ銀行（郵便局）にある払込用紙（青色の払込取扱票）を用いて、以下の口座に参加費をご送金下さい。通信欄には、送金額の内訳、ご所属、および電子メールアドレスをご記入下さい。

口座記号番号 00110-6-361982

加入者名 第19回酵母合同シンポジウム実行委員会

当日登録も可能ですが、参加費のお得な事前登録を強く推奨いたします。

参加費を払い込まれた後、前日（6月23日）までにキャンセルされた方には、事務手数料 1,000円を差し引きの上、参加費をお返しします。

参加費

講演会	一般	事前登録 5,000 円、当日登録 6,000 円
	学生	事前登録 1,000 円、当日登録 1,500 円
懇親会	一般	事前登録 5,000 円、当日登録 6,000 円
	学生	事前登録 2,000 円、当日登録 3,000 円

講演要旨集 1 部を含みます。

会場と所在地

東京大学弥生講堂 一条ホール（東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）
農学部正門を入ってすぐ右手の建物です。

交通アクセス

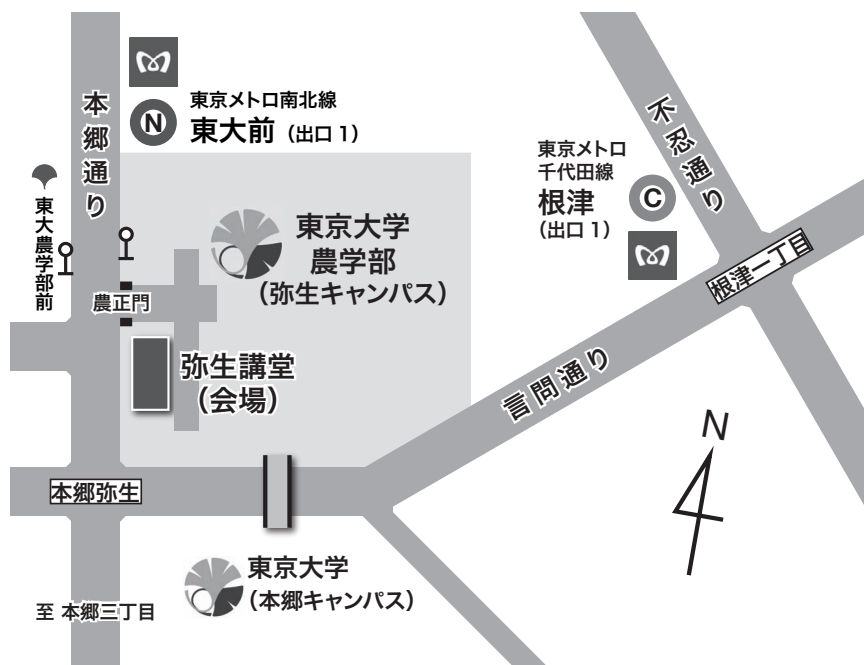
● 地下鉄

東京メトロ南北線東大前駅
下車徒歩 3 分、あるいは千代田線根津駅下車徒歩 10 分。

本郷三丁目駅からは 1 km 以上の距離がありますので、以下のバスのご利用が便利です。

● バス

JR 御茶ノ水駅前、あるいは地下鉄本郷三丁目駅前より都営バス 茶 51 系統（駒込駅南口行き）あるいは 東 43 系統（荒川土手行き）、東大農学部前下車徒歩 2 分。



問い合わせ先

第 19 回 酵母合同シンポジウム実行委員会 地神芳文（委員長）、横尾岳彦（事務局）
独立行政法人産業技術総合研究所 糖鎖医工学研究センター内
〒305-8566 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第 6
Tel: 029-861-6239 Fax: 029-861-6220 E-mail: yeast@m.aist.go.jp